

仙台市太白山自然観察の森 情報誌 2024年3月号

# 森のおくりもの3

NO.390 The Gift from Woods

セリバオウレンを訪れたニホンミツバチ

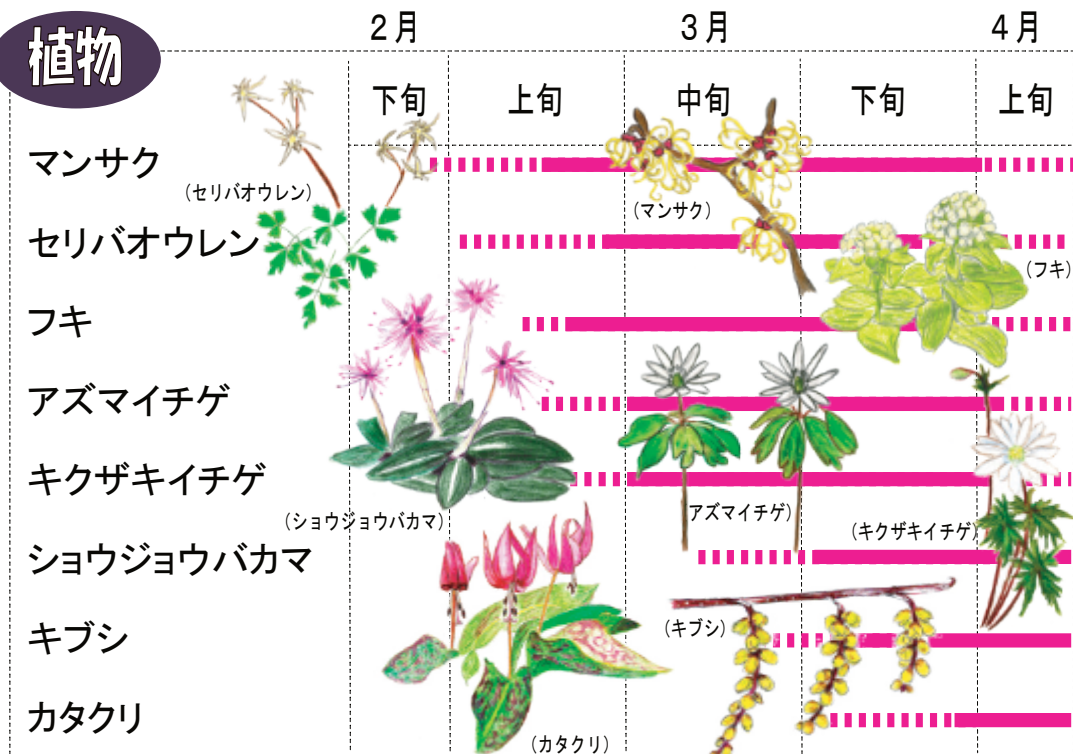


春が来ました！ Spring has come! 森のあちらこちらで花が咲き始めると、花に誘われた虫たちも挨拶にやってきます。3月は例年30種類以上の植物が咲き始め、寂しかった森を訪れる人の姿も多くなります。そこで、散策される方はぜひ自然観察センターに立ち寄り、「自然観察情報」で開花情報を確認してください。マップ片手に、春を探しに出かけてみませんか。 【館長：佐藤由美】



# 3月の生物ごよみ

## 植物



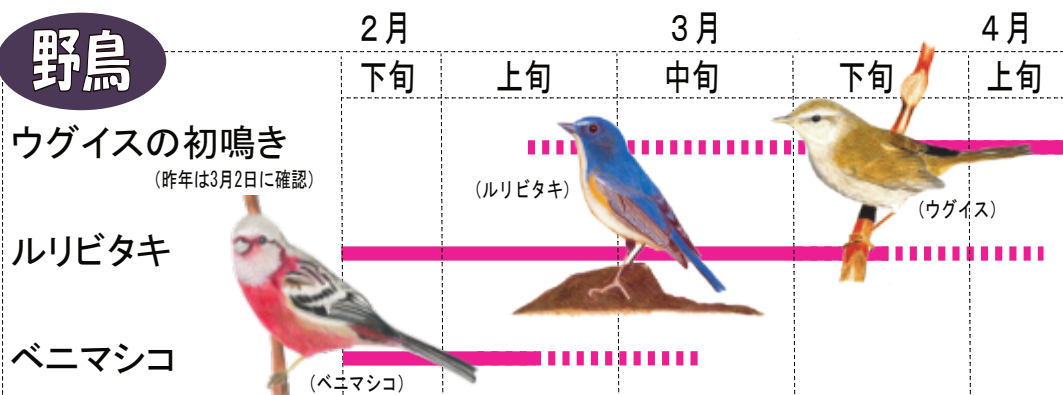
自然観察センターの裏庭に設置してあるバードテーブルにはヤマガラ、シジュウカラの常連客に加え、数種類の野鳥たちが集まりにぎわっていますが、今年アトリが全く訪れず、少し寂しい感じ\*です。アトリは冬鳥として日本にやってきます。しかしその年によって渡りが極端に少ない年があり、観察センターの過去10年の記録を調べてみると、2013年、2018年、2020年もほとんど姿を現しませんでした。なにが原因なのでしょう。来年度にはたくさんのアトリの姿を見られることに期待したいと思います。



アトリ(アトリ科)

【レンジャー: 齋 正宏】

## 野鳥



\*冬鳥 越冬のために日本より北の国から渡ってきて、冬を日本で過ごし、冬が終わると再び繁殖のために北の国に渡っていく鳥。

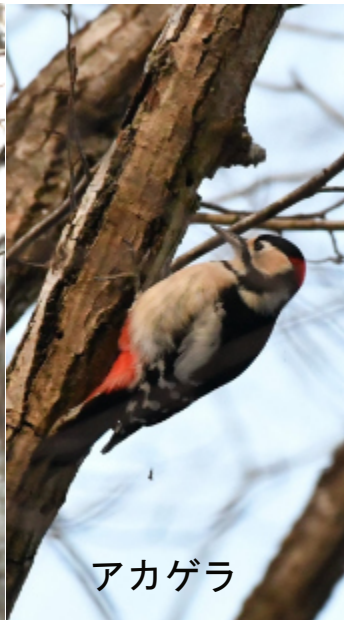
# 森の「あれこれ」



## 「キツツキ4種」



コゲラ



アカゲラ



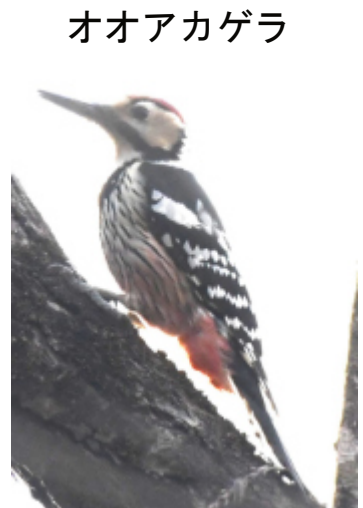
アオゲラ

「キツツキを知ってますか？観察の森で観察できるキツツキの仲間は3種類いて…」キツツキ科を見かけるとこんな話から始めます。まずはコゲラ。全長(嘴から尾までの長さ)が15cm、スズメくらいの大きさ、黒褐色の背中に白い斑点、観察の森では一年を通して見られます。アカゲラは全長23.5cm、ムクドリくらい。顔の黒い縁取りと背中の黒に白い斑点、お腹の赤がチャームポイント。観察の森では特に冬によく見かけます。アオゲラは全長29cmでヒヨドリくらい。アオではなく背中がキミドリ色、お腹の黒い斑点、顔の赤が目立ちますね。2月27日現在、森ではもう雄のピョーという繁殖期の声が聞かれ、これから見かける機会が多くなります。

実はもう一種近年見かける事が多くなったキツツキがいます。オオアカゲラ、全長28cmでアオゲラくらいの大きさ。野外で観察するとアカゲラそっくりですがお腹の黒い縦斑があるのと背中の白い模様の違いで区別できます。何年か前から時々目撃しており今シーズンは2个体確認できました。もう定着したと言っているかもしれませんね。

次に話す時はこう言うかもしれません。「実は、この森で観察できるキツツキは4種類、運が良ければ…」

【レンジャー：木田秀幸】



オオアカゲラ

森は糸



森は布

森は様々な生き物が互いにつながって  
森として生きているんですね (\*\*\*)

キブシの花にタテハチョウ科のヒオドシチョウがやってきました。長い口吻を花に差し込み蜜を吸っているようです。マンサクと共に春一番に咲くこの花の蜜をずいぶん待ち焦がれていたのでしょうか、すぐそばにいる私の気配を気にすることもなく房状に咲いた小花を独占しています。タテハチョウ科のチョウは秋に羽化した個体が成虫で越冬するものが多いのですが、ヒオドシチョウは6月頃に羽化した個体がそのまま越冬し、4月に産卵するまでのおよそ10カ月を成虫で過ごすチョウなのです。・・・(^\_^)



このヒオドシチョウは厳冬期をどこで過ごしたのでしょうか、雪や風にさらされたり、外敵に襲われたりもしたのでしょうか、翅の外縁部はぼろぼろで、翅本来の鮮やかな緋色は暗く薄汚れています。しかし、力強く吸蜜する姿には生命力が宿り、繁殖へのエネルギーが感じられます。羽化したころの新緑から深緑へ、そして紅葉、落葉、冬枯れの森へ、さらに芽吹きが始まる春の森へと移ろぎ変化していく森の景色と共に力強く生きてきたのは間違いありません。ふと出会う森の生き物たちにはどんな生活が隠されているのか、こんな視点で出会いを楽しむのもいいかもしれませんね。春分の日も近づいてきた暖かな早春の日差しを感じてください。【レンジャー：菅原 幸彦】

# 3月のイベント & お知らせ

## ◆「おはよう野鳥かんさつ」

- 【日時】3月16日(土) 6:30~8:00
- 【対象】15名
- 【内容】講師の解説を聞きながら早春の雑木林で野鳥を観察します
- 【持ち物】双眼鏡、飲み物、帽子、かっぱ、防寒具、歩きやすい服装と靴
- 【申込み】3月6日(水)午前9時より電話受付(先着)

## ◆「春をさがして ~ 観察の森一周ウォーク」

- 【日時】3月23日(土) 10:00~12:00
- 【対象】小学生以上 10名 (中学生以下は保護者同伴)
- 【内容】早春の花々を観察しながら森を一周します
- 【持ち物】飲み物、帽子、かっぱ、防寒具、歩きやすい服装と靴
- 【申込み】3月7日(木)午前9時より電話受付(先着)

## ◆「早春の植物かんさつ会」

- 【日時】3月30日(土) 10:00~11:30
- 【対象】小学生以上 20名 (中学生以下は保護者同伴)
- 【内容】講師の案内で早春に咲く植物を中心に観察しながら散策します
- 【持ち物】飲み物、帽子、かっぱ、防寒具、歩きやすい服装と靴
- 【申込み】3月8日(金)午前9時より電話受付(先着)

## ◆「野鳥のレストラン」 OPEN !

- 【日時】3月31日(日)まで 9:00~16:30の開館時間中
- 【内容】野鳥のために餌台を設置 餌を食べる様子を見ることができます



**ガイドウォーク** 毎週日曜日開催  
申込み不要、どなたでも参加できます

**開催日: 3日, 10日, 17日, 24日, 31日**

**時間: 10:00~11:30**

**※12月~3月の冬季は午前のみ開催**

**休館日**



**4日, 11日, 18日, 25日**

**毎週月曜日休館、月曜日が祝祭日の場合翌平日が休館**

### 観察の森へのアクセス

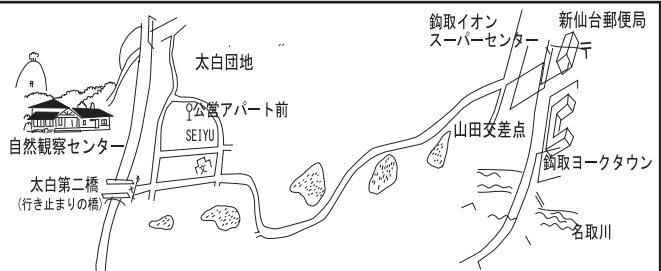


#### 宮城交通バスの場合

- ① 仙台駅 乗車時間 約40分
  - ② 長町駅東口 乗車時間 約30分
  - ③ 八木山動物公園駅 乗車時間 約10分
- 【先行】①②③「太白団地經由山田自由ヶ丘車庫行」  
※③のみ「太白団地、山田自由ヶ丘經由仙台南ニュータウン行」  
いずれも「公宮アパート前」下車→徒歩15分

#### お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。  
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。  
駐車場から徒歩5分でセンター



〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63  
Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

発行: (公財)仙台市公園緑地協会

編集: 仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター